

エピネット日本版サーベイランス2009 結果報告会

〈主催〉職業感染制御研究会

日時/会場

2010年2月6日(土) 14:30-16:00

第12会場 グランドプリンスホテル新高輪 3F 天平



演題1

エピネット日本版サーベイ2009 分析結果報告
「13年間のサーベイランス結果からみえる成果と課題」

財団法人労働科学研究所国際協力センター **吉川 徹**

演題2

針刺し損傷防止対策に関する調査 分析結果報告
「針刺し損傷に関する施設の体制の変化」

神戸大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 **李 宗子**

演題3

針刺し切創に関連する最近のトピックス
「EPINetサーベイランスシステムの院内ネットへの
構築法と最近の器材の技術革新について」

公立大学法人横浜市立大学附属病院 感染制御部 部長 准教授 **満田 年宏**

職業感染制御研究会とは

当研究会は職業感染制御について関心を持つ個人と組織とで構成され、職業感染に関して個別的かつ総合的に研究し、その成果を公表しています。1994年には「エピネット日本版A:針刺し報告書」を現場の実務者が自由に活用できるように公開し、2000年には解析ソフトEpisysを提供、安全器材カタログ集などを無料で公開しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<http://jrgoicp.umin.ac.jp/>

Q&Aおよび今後の課題について総合討議

司会:エピネット日本版サーベイランスワーキンググループ